

2023年(令和5年)9月22日(金曜日)

全メーカーの新車、中古車、未使用車を販売する。車検や一般整備、板金塗装のほか、損害保険代理業やレンタカー事業も展開し、カーライフ全般をサポートする。幅広いサービスを武器に、顧客のライフスタイルに合わせた提案で「生涯顧客」の獲得を進める。

(長島有紀)



124

1973年、東京都足立区で父賢作氏が創業した。80年に小山店をオープン。経営基盤を県内に移し、今年創業50周年を迎える。本県と茨城県で販売店計5店舗のほか、レンタカー店舗と整備工場を構える。

■高い満足度実現

主軸の車両販売は、中古車4割、新車と未使用車が各3割を占める。幅広い車種から個人に最適な提案をすることで信頼関係を築き、親子3代にわたって利用する顧客も多いという。

2019年、新しい顧客対応理念として「モビリティ・ホスピタリティ」の推進を打ち出した。顧客の行きたい所やニーズをくみ取り、移動手段としての車を提案すること

東京オート＝小山

なかむら ひろし

中村 浩志社長(58)

カーライフを生涯支援



中村社長は東京都足立区生まれ。北海道大卒。ブラジルに研修留学後、都内の大手非鉄金属メーカーに就職。グループ企業の栃木ホンダ販売(小山市)勤務を経て、1996年に東京オート入社。経理や人事などを経て2007年に社長就任。地域貢献として18年から結婚相談所事業も展開し、これまで2組が成婚したという。本社は小山市東城南1の16の4。従業員数211人(パート含む)。22年10月期の売上高は54億円。

多業種展開、レンタカーも

20年には子会社のT.A.レンタカー(小山市)を吸収合併。車を所有せず、必要な時に使

■地域交流拠点に
11月1日には自動車関連事

で高い満足度を実現する。キャンプに行きたい人にはオートキャンプ場やキャンピングカーのレンタルを紹介する。価格競争などの影響を受けやすい車販売に依存せず、25年10月までに総利益の7割超を整備や保険などのアフターマーケットで確保する目標を掲げる。

「いたいというニーズにも応える。アフターサービス事業の強化として22年、小山市に新整備工場「テクノカルセンタ1」を開設した。板金・塗装工場向けの国際認証プログラムで最高ランクの「テュフプラチナ認証」も取得し、技術力の向上を追求する。

中村社長は「車の購入はカーライフのほんの一部でしかない。お客さまとのつながりを大切に、質のいいサービスで満足度を高めたい」と説明する。

(終わり)

取材を終えて 今春まで勤務していた下野支局時代、管内にあった東京オート上三川店の横を通るたび、波打つような形の特徴的な屋根に思わず見入っていた。リニューアルする同店舗について、中村社長は

「家庭や職場とは別の第3の居場所のような場所を目指している。居心地の良さを提供したい」と語っていた。地域の交流拠点としての機能も備える同店。オープンしたら遊びに行きたい。